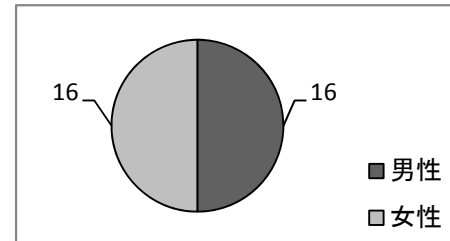


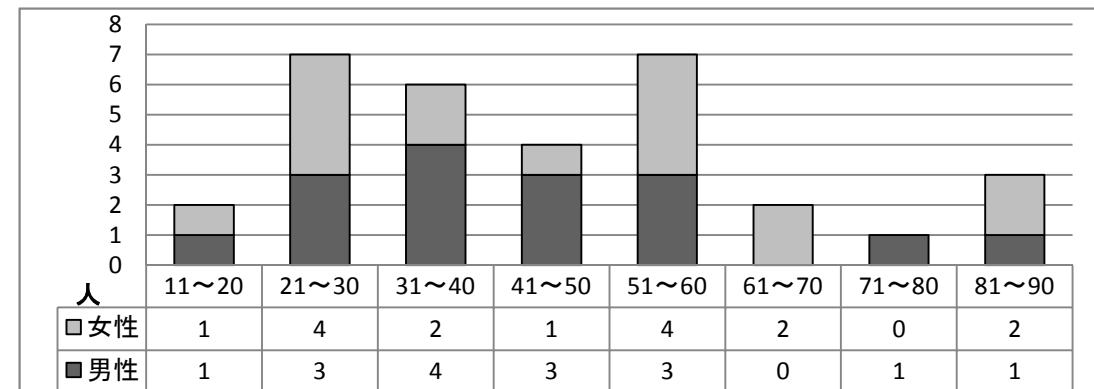
○精神身体合併症連携事業 平成25年度実績まとめ○

1 性別



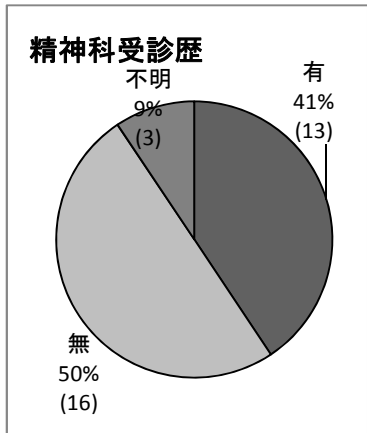
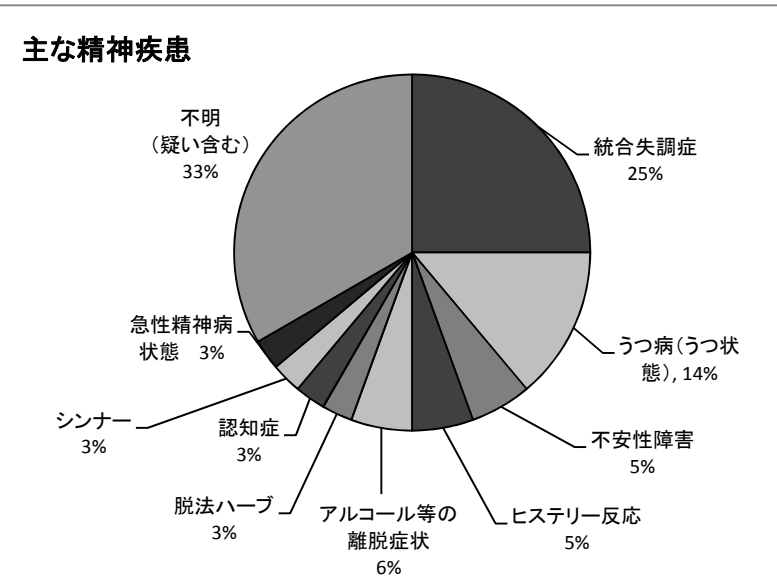
◆平成25年度（平成25年9月から開始）の実績件数は32件であった。
◆うち、男女比は半数ずつの16事例となった。

2 年齢区分



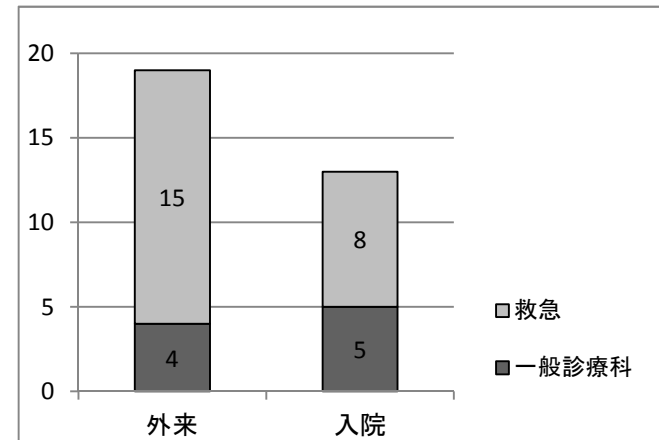
◆32事例中、男性では30歳代が最も多く4事例。女性では20歳代と50歳代が多く、それぞれ4事例であった。

3 主な精神疾患（複数計上）と精神科受診歴



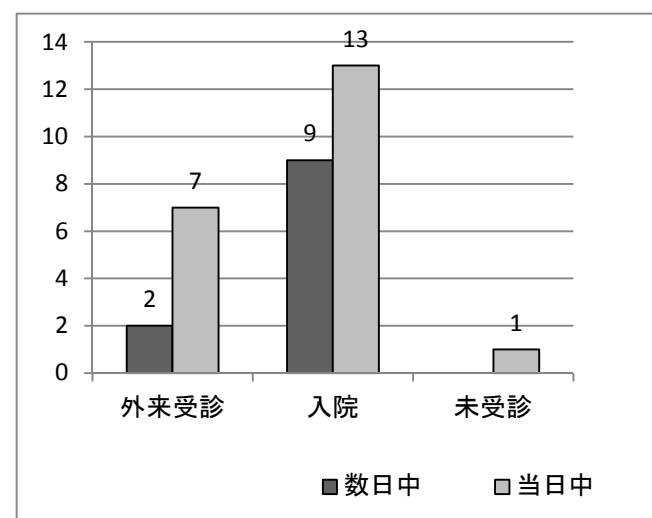
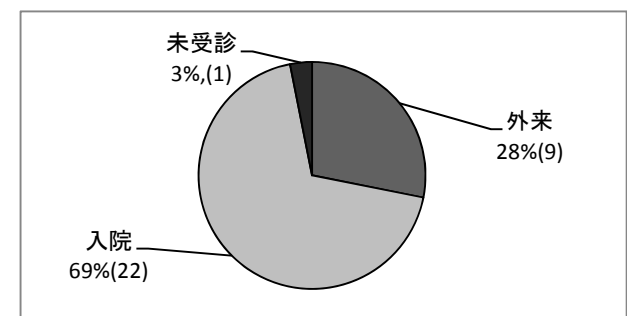
◆主な精神疾患は統合失調症が一番多く、次にうつ病(うつ状態)であった。
◆救急病院受診時、半数が精神科への受診歴のない事例であった。
統合失調症の事例については、9事例中6事例が精神科への受診歴があった。

4 精神科病院へ発信した救急病院の診療科



◆救急病院からの紹介では、救急外来受診時に依頼することが多かった。
◆一般診療科は、血液内科、総合内科、小児科、整形外科等である。

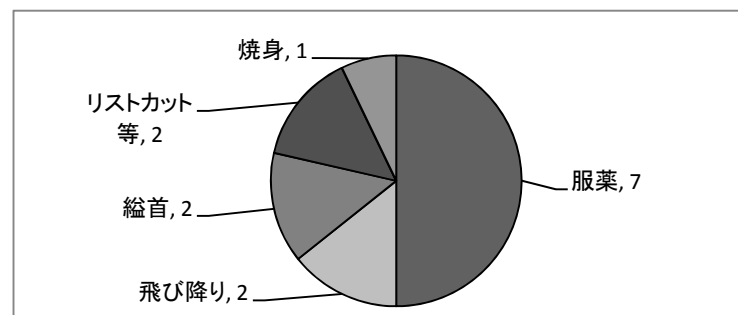
5 紹介後の精神科病院における結果と受入期間



◆紹介後、22事例が入院し、9事例が外来診療となった。
◆報告書作成し当日中の受入は、20事例。数日中の受入については約2.2日で受入ただし、家族等の都合により受診までに時間を要する事例もあった。

※未受診者は病院には訪れたが受診せず。

6 自傷行為の内容



◆救急搬送時、自傷行為があった事例は32事例中14事例であった。
◆半数の7事例が大量服薬等の薬に関することであり、大量服薬事例のうち、6事例が女性であった。